

平塚工科高等学校において物流出前授業を実施しました

12月21日（木）県立平塚工科高等学校において、高校生に対しトラック運送業界に興味をもってもらうことを目的とした体験型の「物流出前授業」（経営改善委員会所管）を実施しました。

当日は、1年生の希望者約30名の生徒を対象に実施され、飯沼委員長より挨拶がされトラック運送事業は安全・安心・安定を基本に国民生活に大いに寄与している等トラック運送業界の役割や重要性、本年3月に道路交通法が改正されたことで新設された準中型免許について説明がされました。

その後、大型ウイング車・中型ウイング車、大型バルクローリーの計3台のトラック運転席に直接生徒が試乗、更には死角やエンジンなどトラック構造の説明を受けたほか、大型バルクローリーのダンプアップを見学するなど、実際のトラック運送と直接触れ合う授業が行われました。



<バルクローリーの構造説明を聞く学生>



<エンジンルームの説明を聞く学生>